

トミヨの救出作戦実行

最近の小雨高温状態により、荒川にいくつか存在する『たんぽ（湧水を伴うワンドの地域呼称）』の中で干上がる危険のある箇所もでてきています。

『たんぽ』には、県内で荒川と三面川にしかない貴重な魚である『トミヨ』が生息しています。このため7月16日、地元で『トミヨ』の保護に取り組み、専門家でもある先生1名と調査課職員2名により救出作戦を実行しましたので紹介します。



トミヨは、現在、三面川と荒川のみに生息



(担当:調査課)

『トミヨ』は体長5～6cmの一年魚で、湧水があり、ミクリなど抽水植物の生い茂った『たんぽ』で巣をつくり命をつないでいます。



環境整備したBたんぽに約360尾放流



ベチランのT先生



奮闘する
調査課Ⅰ係長

今回Aたんぽから稚魚を捕獲



体長3cm前後の捕獲したトミヨの稚魚460尾



環境整備したCたんぽに約100尾放流

発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1
TEL:0254-62-3211(代表)
FAX:0254-62-1106(代表) URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

